

【旅行日程】 前園實知雄先生と行く 徳島・淡路島 古代史ツアー

	月日	都市名	交通機関	現地時間	スケジュールおよび見学地	食事
1	2022年 9月 14日 (水)	新大阪 鳴門市大麻町 徳島市	専用バス	08:30	【JR】大阪駅前(専門学校HAL前)集合・出発 (淡路ハイウェイオアシス 経由) □ 天河別(あまのかわわけ)神社古墳群 弥生時代末期の墳丘墓の特徴も併せ持つ国内最古級の古墳とみられています。 □ 萩原二号墳 総重量400~500トンの石を積み上げて造った弥生終末期の墳丘墓 □ 徳島県立博物館 □ 渋野丸山古墳 【宿泊:徳島グランヴィリオホテル】	朝 × 昼 ○ 夕 ○
2	9月 15日 (木)	徳島市 南あわじ市 土生港 沼島	専用バス フェリー (約10分)	13:20 13:50発	□ 南あわじ市滝川記念美術館 玉青館 □ 慶野松原(けいのまつばら) □ おのころ島神社 国生み神話を伝える 土生港着 □ 沼島(ぬしま) 淡路島の南に浮かぶ小島。「国生み神話」にでてくるオノコロ島はここだという伝承がある。 ≪島内を徒歩にて見学します。≫ 上立神岩(かみたてがみいわ)(遠望)、おのころ神社 など 以後 島内フリータイム(約1時間) (フリータイム中にオプションツアーをご希望の方は追加お手配いたします。)	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
オプションツアー お一人様3,000円 沼島おのころクルーズ(約60分) 上立神岩を海側から見ます。 (漁船を利用します)					 	
		沼島 土生港 南あわじ市	フェリー (約10分) 専用バス	17:40発	【宿泊:南淡路ロイヤルホテル】 □ 淳仁天皇淡路陵 (南あわじ賀集) □ 淡路国分寺塔跡【国指定史跡】 □ 洲本城跡【国指定史跡】 室町時代末期、安宅氏が水軍の城として造築 □ 伊弉諾(いざなぎ)神宮 淡路国一宮 □ 五斗長垣内(ごっさかいと)遺跡 弥生時代の鉄器づくりのムラの遺跡 □ 淡路ハイウェイオアシス 【JR】大阪駅前 着	朝 ○ 昼 ○ 夕 ×
3	9月 16日 (金)	南あわじ市 洲本市 淡路市 大阪	専用バス	18:30頃	□ 伊弉諾神宮 (イメージ)  	

※上記の日程は、現地事情(天候・交通機関・訪問先などの諸事情)で変更される場合があります。



大鳴門橋 (イメージ)

